

玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画（宇野中・玉中・日比中）説明会  
会議録（概要）

日 時：令和 7 年 4 月 28 日（月）15:30～16:30

場 所：玉中学校

対 象：玉中学校区保護者

参加者：5 名

## 1 ご質問

○車で送迎はできますか。その際、乗り降りさせる場所はどうなりますか。

→基本的に 6km 以内であれば徒歩か自転車としていますが、保護者が車で送迎することは可能です。乗り降りする場所について、宇野中周辺は保育園や高校の送迎と時間的に重なることから、準備委員会で検討しながらルールを設ける必要があると考えています。

○万が一、津波がきた時などですが、宇野中は大丈夫なんでしょうか。

→例えば、地震による津波が発生した場合、避難することとなります。その際、近くの高台（築港小）に避難することになりますが、学校で避難訓練等をしっかりと行い、日頃から備えていきたいと考えています。

○6km 以上がバス通学ということですが、どうして 6km としたんでしょうか。

→中学校の遠距離通学が 6km 以上というのは国が定めた基準になります。また、玉野市では現状で中学校の遠距離通学を 6km 以上としています。現状では該当する学校がない状況です。再編により該当する生徒がいますので遠距離通学に該当する 6km 以上はバス通学といたしました。

○PTA の役員はどうなるんでしょうか。既に役員をされた方がまた役員となると負担があると思います。

→再編後の PTA をどのようにするかは宇野中、玉中、日比中の PTA で話し合っ決めてことになります。その中で役員選出のルールも決まってくるようになります。小規模の学校ですと同じ方が役員をされることがあったかと思いますが、再編により規模が大きくなりますので色々な方が役員をする機会があるのではと考えています。

○再編した時に子どもの不安がすごく大きいと思います。学校側のケアはどのようにになりますか。

→子どもにとって、学校の再編は特に大きな環境の変化であるため、ケアをしっかりと考えていきます。まず、再編時に少しでも不安を取り除くため、再編前から対面でもオンラインでも交流活動をしっかりと行い、関係作りを事前にしておき、安心してスタートがきれるよう準備を行います。また、再編後は新しい環境で色々な不安を抱える子どもをケアできるよう、人員配置を含め支援ができる体制にしたいと考えています。

○令和 9 年度に再編というのは決定事項でしょうか。確実になると思って、間違いないですか。

→教育委員会の方針としては令和 9 年度に宇野中・玉中・日比中を再編するということで進めていきたいと考えています。

○生徒が増えて、人間関係のつまづきがあった時に、不登校にならずに保健室登校やオンラインで授業を受けたりという配慮は可能でしょうか。

→まずはそういった事態にならないよう前段階で話を聞くなどの支援を行いますが、それでも難しいとなれば、自立応援室という教室ではない居場所もありますし、オンラインなど色々な学習支援もあります。しっかり体制を整えて支援を行いたいと考えています。

○準備委員会について、保護者代表はどのように決めますか。

→保護者代表については各学校単位の PTA からご推薦いただきたいと考えています。

○自転車の交通ルールが厳しくなって、歩道の走行ができなくなるとテレビで見ました。玉原は坂もあるし、学区外に出ると言われていた小学 6 年生だった子がいきなり自転車というのは危険かと思うのですか、どうでしょうか。

→スクールバスの運行や通学路を検討し、必要であれば横断歩道や信号機の設置、道路の整備を要求し、安全確保を行います。また、安全教室のような形で自転車の乗り方やルールを教え、指導を徹底したいと考えています。

○入学前に子どもと一緒に保護者が宇野中を見に行く機会がありますか。

→準備委員会の中でそういった機会を設けることができないか考えていきたいと思っています。

○学校行事の際、駐車場はどうなりますか。

→運動場を使用しない行事であれば運動場に駐車してもらえます。運動会のような運動場を使用する行事であれば、公共交通機関の利用をお願いしたいと考えていますが、近隣の小学校の運動場を使用するなども検討したいと考えています。

## 2 ご意見

なし

## 3 準備委員会の設置

事務局：準備委員会を設置したいと考えていますが、ご意見等ありますでしょうか？

→保護者からのご意見等なし